

伊東駅前広場整備計画(案) 概要版

事業背景

現在の伊東駅前ロータリーは、昭和13年の伊東駅開業時に国鉄により整備されました。開業から80年以上が経過し、利用者の交通手段など大きく変化した中で、駅前ロータリーの機能不足が課題となっています。

このため、交通結節点としての機能向上を図るとともに、観光都市「伊東」の玄関口として、市民や観光客が交流でき、誰もが快適かつ安全に利用できる駅前広場の整備を推進してまいります。

整備概要

- ・ 面積: 約7,200㎡(駐車場・駐輪場を除く)
- ・ 内容: 伊東駅前広場整備

一般車ロータリー
営業車(バス・タクシー)ロータリー
広場空間(改札口正面)
駐車場・駐輪場 など

完成イメージ

- ・ この図面はイメージ図であり、詳細は今後決定してまいります。
- ・ 横断歩道等の交通規制につきましても、今後静岡県公安委員会との協議により決定します。

駐車場・駐輪場



※ 各ロータリーの乗降場台数は「駅前広場計画指針(建設省都市局都市交通調査室監修)」による算定結果を基に決定しています。

一般車ロータリー

身障者用 ×1 一般車 ×6 + 駅構内搬入車

広場空間

広場内に待ち合わせや休憩ができる休憩スポットを整備(広場: 約40m×20m)

- ・ イベント会場
- ・ 大型イベント開催時の案内会場
- ・ 災害時の一時避難場所 など

営業車ロータリー

バス ×6 タクシー ×3 身障者用 ×1

待機所
バス ×2
タクシー ×18
(交通島活用)